

<p>薄膜技術研究 7人に助成金</p>	<p>サムコ振興財団 サムコ科学技術振興財団(京都市伏見区、辻理理事長)は6日、薄膜技術に関する本年度の研究助成対象者に、理化学研究所白眉研究チームリーダーで、京都大医生物学研究所の新宅博文教授ら7人を選んだと発表した。45歳以下の若手研究者が対象で、薄膜や表面、界面に関する研究を支援するため毎年助成している。7回目の本年度は対象を前回の</p>
<p>5人から増やした。91人が応募した。助成金は1人当たり200万円。9月13日に京都リサーチパーク(下京区)で贈呈式を開き、ネオジム磁石を発明した大同特殊鋼顧問の佐川真人NDFEB社長が記念講演する。(片村有宏)</p>	<p>その他の対象者は次のみなさん。 黒澤昌志名古屋大大学院准教授▽菅原克明東北大大学院准教授▽杉安和憲京都大大学院教授▽富樫理恵上智大准教授▽前田拓也東京大大学院助教▽森下貴都宇宙航空研究開発機構研究開発員</p>